

全国造園フェスティバル 2025 「人とつながる 緑とつながる」

「全国造園フェスティバル」は、2006年度に都市公園法施行50周年等記念事業の一環としてスタートし、毎年10月を中心に開催しています。今年度で20回目を迎えるにあたり、テーマとデザインを刷新し、『人とつながる 緑とつながる』を新たなスローガンとして実施されました。

「全国造園フェスティバル」は、造園施工の技術、管理ノウハウ、空間を彩るデザインセンス等、私たち

が大切にしてきた“造園のチカラ”を市民の皆さまに届け、造園への理解と関心を広げていく全国規模のイベントです。

昨年、千葉県内では5ヵ所で開催され、それぞれの会場でこれまで以上に自由な発想とアイデアでイベント企画を実施し、人と自然の距離を縮める造園の可能性を発信しました。

(日造協千葉県支部支部長 佐藤正幸)

①千葉県立行田公園

・開催日：2025年10月4日（土）

・実施会社：藤木園緑化土木(株)

公園利用に関するアンケートの参加者には花の苗、種を配布しました。

また、ドッグトレーニング教室、植樹体験コーナー（サクラ）を実施しました。グランドゴルフ体験教室は雨天中止となりましたが、約300名の来場者があり大変好評でした。



公園利用に関するアンケート



サクラ植樹体験



ドッグトレーニング教室

②天沼弁天池公園

・開催日：2025年10月11日（土）、12日（日）

・実施会社：(株)森田植物園、船橋造園協同組合

「第98回緑と花のジャンボ市」が船橋市の天沼弁天池公園で開催され、その取り組みの中で「造園フェスティバル2025」を開催しました。

苗木、草花等の販売や緑の相談コーナー、船橋市の緑化事業の紹介等を行いました。特に秋の寄せ植え作り体験コーナーは多くの方が参加され好評でした。



緑の相談コーナー



寄せ植え体験コーナー